

低山

Low Mount Club

'22.6 No.684

創立 60 年の歴史 **低い山を歩く会**

<http://yama.jp.com>

会員総数・60 名 (2022・6・1 現在)

《目次》

6 月号の山行プラン・・・2

山行ルポ・・・・・・・2～4 高峰/地層チバニアンと養老溪谷/厄王山～九鬼山

低山だより・・・・・・・4～6 定例総会、山行予定についてのお知らせ、令和 3 年度会計報告書



INFORMATION

6 月の編集委員会 6 月 14 日(火)15 時

会場:IKE・Biz

6 月の集会・役員会・《定例総会》 6 月 29 日(水)15 時

(としま産業振興プラザ)

電話:03-3980-3131

◎4 月の集会・役員会出席者・・・18 名 ◎4 月の編集委員会・・・4 名

◇山行届・事務報告などあらゆる山行の連絡は リーダーキャップ 熊澤美恵子

電話 090-5318-0292 メール: qqqu9ss9K@basil.ocn.ne.jp

◇集会などに関する問い合わせは 企画キャップ 山本悦子

電話&FAX 03-3903-7535

◇会費の納入などに関する問い合わせは 会計キャップ 眞鍋雅光

電話&FAX 03-3302-2987 (携帯 090-9300-4736)

会費振込先 郵便振替口座記号番号 00150-8-291146 口座名称 眞鍋雅光(マナベ マサミツ)

◇入会・退会・住所変更・会報の発送その他の連絡は 総務 井上恵子

電話&FAX 047-384-0347

◇ホームページに関する問い合わせは ホームページキャップ 三ツ谷征志 (電話は下記)

◇編集に関する問い合わせは 編集キャップ 三田村久子 03-3630-0988 携帯 090-9239-2105

緊急連絡先

◆阿武信夫(会長)

電話&FAX 048-822-7228 携帯:090-5429-1685

◆熊澤美恵子(リーダーキャップ)

電話&FAX 042-492-6971 携帯:090-5318-0292

◆三ツ谷征志(遭対キャップ)

電話&FAX 042-324-5854 携帯:090-6021-1457

◆村川征津子(保険担当)

電話 03-3828-5207

6月の山行プラン

★10063回

裏見の滝と寂光の滝
期日 6月11日(土)

A 中級
雨天中止

集合・出発 JR上野駅 6時48分発快速ラビット宇都宮行(大宮駅7時11分) 宇都宮駅8時21分着 同8時46分発日光行 日光駅9時28分着 9時32分発湯本行バスに乗車

地図 2万5千図/日光南部・北部

持物 ウォーキング用具(靴は、しっかり)

コース JR日光駅(バス)=裏見の滝入口-裏見の滝-林道終点-林道-大樺の分岐-寂光の滝-田母沢バス停(バス)=東武日光駅

歩程 約5時間

ポイント 昨年雨天中止した山行です。梅雨の時期なので滝見物でもと思い、のんびりウォーキングです。

申込み 6月9日(木)まで

リーダー 熊澤美恵子 090(5318)0292

★10064回

大谷戸湿地～高根山
期日 6月18日(土)

A 中級
雨天順延

集合・出発 西武池袋線^{こてさし}小手指駅改札口8時45分

(池袋駅8時10分発準急 飯能行きが対応)9時発宮寺西行きバス乗車

地図 1/2.5万図/所沢、青梅、現地調達

持物 一般登山用具

コース 小手指駅=荻原バス停-さいたま緑の森博物館案内所-大谷戸湿地-雑木林広場・三角点-西久保湿地-狭山湖外周道路-高根山-箱根ヶ崎駅

歩程 約4時間

ポイント 狭山丘陵の一角を歩く。緑の森博物館という名だが、一般的な展示物はなく、広大な自然、豊かな動植物を観察することらしい。数は少ないようだが、この時期に咲くヒメザゼンソウを見るのも目的のひとつ。

申込み 6月16日(木)まで

リーダー 服部千重子 03(5934)6131
080(1076)1510

備考 コースのエリア内は道がいろいろあるため、変更する場合があります。

★10065回

武川岳～伊豆ヶ岳
期日 6月25日(土)

A 中級

集合・出発 西武池袋線 飯能駅北口(H.ヘリテージ 飯能側)3番バス乗場 8時

参考 西武池袋駅7時02分発 急行飯能行 飯能駅 7時49分着

国際興業バス 8時00分 さわらびの湯 経由名郷行 名郷バス停 8時59分着

地図 1/2.5万図/正丸峠、昭文社/奥武蔵・秩父

持物 一般登山用具

コース 飯能駅(バス)=名郷-武川岳-山伏峠-伊豆ヶ岳-小高山-正丸駅

歩程 4時間 50分

ポイント カタクリ、シロヤシオは終わってますが、深い緑の木々の間をのんびりと歩きます。

申込み 6月23日(木) 20時まで

リーダー 阿武信夫 048(822)7228
090(5429)1685

anno.nobu@ybb.ne.jp

SL 網代節子 03(3636)4793

山行ルポ

★10048回

高峯(茨城県)

A 中級

期日 4月9日(土)

山桜のピンク、新芽の赤や緑がパッチワークのように山肌を彩る美しい写真に魅せられ、その名も桜川市にやってきた。

計画したコースはガイドブックになく、断片的な情報だけで現地に来てみないとわからないことがある。まずタクシーは桜の時期は予約できないと言われており、駅に着くと1台もない。乗り込むまで一苦労したが、3台に分乗して平沢林道の登り口まで入ってもらう。

ここには自家製の食べ物を売る大きな農家があり、草餅などを食べてから、すぐ近くに最近できた展望所に行く。麓から見た方が山全体を見渡せ、パンフレットの写真には及ばないものの、山桜の淡い色がところどころにアクセントをつけていた。

平沢林道は桜の時期だけ車の通行禁止になる。棚田

の風景や巨人伝説の「だいだら坊背負い石」を見て登ると第一展望台に着く。ここの山桜は満開で、田園や山々の遠望を堪能する。さらに登ると第二展望台、右手に踏み跡があり、高峯の稜線に行けるのかもしれないが林道を行く。やがてどんどん下りになるので不安になるが、「仏頂高峰遊歩道」の標識が立つ登山口に着いた。

擬木の階段の登山道に入る。茨城・栃木の県境の道は自然林で尾根上に桜は見られないが、整備され歩きやすい。やがて展望がパッと開ける草付きの広場に出た。多くの人が憩っており、私たちもランチタイムをとる。山頂はここから少し先だが、展望はあまりなく狭い。

仏頂山方向へ進み、桜川市のハイキングマップに「池亀高峯分岐」と表記されている所を目指す。道標のある最初の分岐は「南飯田」とあり、判断に迷ったがこの道に入る。急なところもあり、長い下りと感じる。沢に下りついて一休み。そこから間もなくで桜と花桃が満開の里に出た。間違っただけではなかったが「池亀」はどこかよくわからない。里には桜の見所が多いので公園に寄ろうとなり、のどかな田園の舗装道路を歩く。しかし先は長く途中で皆さんお疲れの様子、今度はスムーズにタクシーを呼べて羽黒駅へと向かった。

(服部千重子)

(参加者) L服部千重子・井上恵子・今西光輝・奥山富士子・桑崎せつ子・中里 薫・三橋ヨシエ・山田明子・根岸美智子・根岸利明(ゲスト)(10名)

(コースタイム)岩瀬駅(タクシー)=平沢林道入口 10:00—第一展望台 10:36—第二展望台 11:00—仏頂高峰遊歩道入口 11:15—展望広場 11:57—12:27—高峯 12:37—南飯田分岐 13:07—五大力堂分岐 14:03—平沢集落 14:46—亀岡香取神社 15:19(タクシー)=羽黒駅

★10049 回

地層チバニアンと養老溪谷
期日 4月11日(月)

A 級

春の陽気に誘われて房総の自然に触れようと、五井駅から小湊鉄道といすみ鉄道を乗り継いで房総半島を横断しがてら、月崎駅と養老溪谷駅で下車して、チバニアン見学と養老溪谷散策をした。

チバニアンとは、2年前に国際的、学問的に承認を受けた地質を表す年代のことである。地質年代の名称に日本の地名が付けられたのは初めてであり、その場

所が養老溪谷にあるというのが興味をそそった。月崎駅から小一時間ほど歩くとビジターセンターがあり、その説明員に養老川に案内されて、沢山の地層が横に重なっている今は何の変哲もない崖に鉾が打ち付けられているのを見ながら説明を聞いた。我々の山で使う磁石の南北が逆転した現象(地磁気逆転現象)があったことを残す古い地層がその前後の時代の地層と連続した形で何段も合わさったのを、今、間近に見ることができる世界的に貴重な場所だ。今日は川床の水量が少なかったため近づけたが、雨の降ったあとは長靴をはいて川の中に入って行かないと見れない。

見学後、月崎駅に戻り、2駅さきの養老溪谷駅で下車、バスで養老溪谷の代表的な滝である粟又の滝に行った。溪谷まで急な坂と階段を下り切ると左手に粟又の滝が見えた。岩の表面をなでるように幅広く広がった水が静かに流れていた。滝を見ながら昼食を摂り、溪流沿いの遊歩道を散策、両岸の新緑がみごと、よい時期に来たと思った。上を走る道路まで登って、次は金神の滝を見に歩いたが時間が足りず、目的地まで行けなかった。

しかし、途中、山の懐にたたずむ家と桜や桃の花が咲く田畑や、蓮田に泳ぐ無数のおたまじゃくしを眺めながら自然の空気をいっぱい吸った。帰りは養老溪谷駅に戻り、そこでその先の大原まで行くグループと五井に戻るグループに別れ、帰路に就いた。打上げできるような店はなかった。

上総中野駅でいすみ鉄道に乗換。いすみ鉄道は一両編成のディーゼルカーで、線路の両側に菜の花が咲き溢れているところをガツタンゴットン揺られながら時速25kmくらい、約1時間、大原までの旅だった。車内には提携している台湾の鉄道会社から贈られた花提灯が天井からぶら下げられていて、それがゆらゆら揺れる車窓から菜の花や桜、曲がりくねった川を渡る沢山の鉄橋など、田舎の風景を楽しんだ。子供心に返れたひとときであった。(横塚征一郎)

(参加者) L 森田準之助・服部千重子・黒田正・植村早苗・山崎玉枝・井上恵子・三田村久子・横塚征一郎(計8名)

(コースタイム)小湊鉄道月崎駅 9:50 着—チバニアンビジターセンター10:50~11:40—月崎駅 12:15(鉄道)=養老溪谷駅 12:30(バス)=粟又の滝 13:00~15:30(バス)=養老溪谷駅 15:50

★10051回

厄王山~九鬼山
期日 4月23日(土)

A中級

ぐずついていた天気がウソのように、今日は青空が広がる山行日和である。甲府行の列車は割合空いており、そちこちにご同様のザックをかかえた人達が見えた。

大月駅に降り立った人はわずかであった。駅前から20号を渡って、更に進み、もう一本先の広い道を左折し、暫し歩いて立派な都留市立図書館脇を過ぎ、先の諸車通行止めの看板を脇目に見て、激しい流れの用水路脇の細い道を更に歩いていくと、大きな橋の袂に出た。渡るべきかと思案していると下の畑の農家の方から、御前山は橋を渡るんだよと声を掛けて下さり、お礼を言って渡る。左に一の鳥居が見え分岐にでた。

木製の鳥居をくぐって左側の小径を取った。いくら歩いても二の鳥居は出てこない。そのうち細い踏み跡もなくなった。尾根に出れば登山道に出るはずの鉄則に従い、落ち葉でズルズル滑る急斜面を上ったが道はない。尾根伝いに歩き岩場に出た。よじ登って更に尾根を歩くと、更に強力な岩場にでた。越えていくか、と辺りを見回すと、切り通しのような鞍部が目に入った。岩場も面白いがここは安全策、切り通しを抜けると登山道が見えた。しばらく登ると、大きな岩を穿った厄王権現の前に出た。更に登ると岩場か一般道かの選択に迫られた。ためらわず岩場に取り付き、抜けるとその上が厄王山の頂上であった。若人の女性が楽しそうに昼食を摂っていた。最近山で若人の女性に出会うことが多くなったなあ。

帰宅して、GPSの記録を見るとかなり回り道をしたことが分かった。何も意識せずにとった道に思わぬ畏れがあった。厄王山からの九鬼山の道は、目に染みる青葉若葉のナラ、ブナの雑木道で、そこに時折ヤマツツジの赤い花が彩りを添えている、実にウキウキする春の山歩きである。厄王山から九鬼山は、上り下りが何回となく続き、やっと着いたという感じである。九鬼山からは下り一方である。九鬼集落に出て舗装路を歩き、立派なレンガ造りの年代物の疎水橋の下を抜け、少し離れたところで振り返って、暫しレンガ造りの橋の美しさを堪能した。国道139号に出て大分歩くと禾生駅の標識がある。禾生駅で待つことうん十分でトーマス号がやってきた。

ラップで覆われた車体とトーマス号の特製シートに思わず目を見張った。大月で降り、駅前のいつの間にかできたチェーン店の居酒屋で打ち上げをした。以前行った中華屋さんたちはどうなったのでしょうか。
(阿武 信夫)

<参加者>L阿武 信夫・SL網代 節子 (2名)
<コース>道間違いをしているので参考値
大月駅8:55—一の鳥居9:25—厄王山 10 合目厄

王権現10:50—厄王山山頂11:00—馬立山
12:30—九鬼山14:20—富士急行禾生駅15:50

低山だより

定例総会

例年5月実施の定例総会は運営検討会での組織改正に伴い、6月29日(水)午後3時開催です。

山行予定についてのお知らせ

◎60周年記念山行(春季集中山行)

・麦草ヒュッテ駐車場は開山祭のため使用できず、白駒池駐車場集合となります。

・ゲスト参加の方は一人3,000円

◎納涼山行 8月28日(日) 飯能市飯能河原上流
吾妻峡

◎秋の集中山行 10月30日(日)場所未定

運営検討会について

3月、4月に引き続き、5月25日(水)集会・役員会
と同日午後2時から3時実施

集会・役員会の開催時間について

諸般の事情を考慮し、今年度も午後3時とします。

◎6月の山行プランについて

本6月号掲載の山行プラン3本(グレードの内訳、A
中級3本)が4月28日の役員会で了承されました。

◎令和4年(2022年)7月の集会・役員会は7月26日(火)、編集委員会は7月12日(火)です。

◎会員動向 退会 小松久美(4月30日付)

◎4月28日の集会出席者(順不同)

阿武信夫、熊澤恵美子、服部千重子、井上恵子、奥山富士子、眞鍋雅光、森永孝子、今西光輝、村川征津子、植村早苗、三田村久子、森田準之助、金沢正秋、横塚征一郎、三橋ヨシエ、武井光子、三ツ谷征志、山崎玉枝
以上18名

【2022年度 低い山を歩く会定例総会】

- ・開催日時 2022年6月29日(水)午後3時
- ・開催場所 IKE・Biz (としま産業振興プラザ)
- ・開会の辞 副会長 石川 泰男
- ・会長挨拶 会長 阿武 信夫
- ・議長選出 議長 服部 千重子
- ・議事
 - ・第1号議案 組織改訂
会長 阿武 信夫
 - ・第2号議案 2021年度活動報告
リーダーC 熊澤 美恵子
 - ・第3号議案 2021年度収支決算報告および監査報告
会計C 真鍋雅光
会計監査 森永 孝子 三橋 ヨシエ
 - ・第4号議案 新運営委員の推薦および退任委員の報告
会長 阿武信夫
- ・新会長挨拶
- ・閉会の辞 副会長 服部 千重子

低い山 通巻684号 2022年6月号 発行/2022年6月1日発行)

発行人/阿武信夫(低い山を歩く会会長)

発行所/低い山を歩く会 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町 7-3-3 ☎048-822-7228 頒価/
300円(送料120円)

編集委員/三田村久子・浜橋保代・金沢正秋・山崎玉枝・伊東栄子・横塚征一郎

版下作成/横塚征一郎 〒185-0021 東京都国分寺市南町 1-7-11 TEL&FAX 042-323-6080

令和3年度会計報告書

1. 一般会計収支

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

(単位：円)

収 入		支 出	
前 期 繰 越	1,167,522	会 報 印 刷 代	50,000
一 般 会 費	606,200	会 報 印 刷 送 達 費 用	22,051
前 受 金	9,100	会 報 送 送 代	35,800
入 会 金	1,000	会 場 使 用 代	64,800
ゲ ス ト 参 加 費	1,500	事 務 費	37,336
60周年記念事業費残金受入れ	17,518	60周年記念事業費	55,948
利 息	8	ホ ム ペ ー ジ 関 係 費	6,601
角 川 マ ガ ジ ン 監 修 料	5,655	前 受 金	45,500
		次 期 繰 越	1,490,467
合 計	1,808,503	合 計	1,808,503

60周年記念事業費収支

新橋亭関係 仮払金 (250,000円-160,000円=90,000円) -残金 14,503円 = 75,497円

記念誌関係 仮払金 90,000円-残金 3,015円=86,985円+服部謝礼 30,000 =116,985円

その他 案内はがき代他 25,948

実質会負担額(合計) 218,430円 総行事務費 218,430+160,000円+5,000=383,430円

2. 避難対策費

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

(単位：円)

収 入		支 出	
前 期 繰 越	1,555,659	60周年記念事業	340,000
利 息	12	次 期 繰 越	1,375,671
60周年記念参加費受入れ	160,000		
合 計	1,715,671	合 計	1,715,671

3. 金銭保管管理状況

一般会計

(単位：円)

みずほ銀行鳥山支店 低い山を歩く会 一般会計口座 887,868

小口現金 32,199

郵貯銀行 真鍋雅光口座 570,400

計 1,490,467

避難対策費

(単位：円)

みずほ銀行鳥山支店 低い山を歩く会 避難対策費口座 1,375,671

上記会計報告書は正確であり適切に処理されていること認めます。

令和4年4月28日

会計監査委員

三橋 ヨシエ

会計監査委員

森 永 孝 子